



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ドン・キホーテ

コード番号 7532 URL <http://www.donki.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 安田 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 高橋 光夫

TEL 03-5725-7588

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・金融機関向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年6月期第3四半期 | 428,070 | 4.8 | 26,138 | 12.3 | 26,728 | 17.1 | 16,333 | 2.7 |
| 24年6月期第3四半期 | 408,292 | 6.7 | 23,267 | 15.0 | 22,827 | 13.9 | 15,906 | 57.9 |

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 19,363百万円 (18.1%) 24年6月期第3四半期 16,395百万円 (76.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年6月期第3四半期 | 211.58 | 211.08 |
| 24年6月期第3四半期 | 206.41 | 205.95 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年6月期第3四半期 | 391,233 | 162,707 | 40.9 |
| 24年6月期 | 362,651 | 145,735 | 39.5 |

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 160,010百万円 24年6月期 143,195百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年6月期 | — | 10.00 | — | 21.00 | 31.00 |
| 25年6月期 | — | 10.00 | — | | |
| 25年6月期(予想) | | | | 21.00 | 31.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 563,000 | 4.2 | 31,300 | 6.8 | 31,800 | 8.6 | 20,200 | 1.8 | 260.98 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年6月期3Q | 77,401,580 株 | 24年6月期 | 77,134,880 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年6月期3Q | 1,244 株 | 24年6月期 | 1,244 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年6月期3Q | 77,197,732 株 | 24年6月期3Q | 77,063,272 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| (6) セグメント情報等 | 10 |
| (7) 重要な後発事象 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善、政府による経済対策及び金融政策の効果などを背景として、マインドの改善にも支えられ、景気回復へ向かうことが期待されています。一方で、海外景気の下振れリスクが、わが国の景気を引き続き下押しする不確実性になっており、依然として先行きに対する不透明な状況が続いています。

小売業界におきましては、雇用情勢は依然として厳しさが残る中で改善の兆しが見られるものの、所得環境の改善は限定的と見られる状況下にある中でも、消費者マインドは改善に向けた動きが見られます。そのため、多様化する顧客ニーズはもとより、節約志向に対しても、迅速で柔軟に対応する体制がますます重要な状況になってきました。

このような状況の中で、当社は「顧客最優先主義」を実践する業態創造企業として、高品質のアミューズメントとサービス及びプライスを常に進化させながら、お客さまに「感激」していただける店舗運営実現のため、さまざまな施策を実行してまいりました。

また、お客さまの行動や嗜好の変化にあわせて、買い回り品はもとより、食料品や日用雑貨品といった最寄品に至るまで、品揃えの充実を図りながら、リーズナブルな価格提案を行うことにより、お客さま支持率を高めてまいりました。

さらに、立地特性や商圈規模に対応した最適な店舗フォーマットを機動的かつ効率的に展開するとともに、プライベートブランド「情熱価格」の販売を拡大するなど、グループ総合力を強化してまいりました。

平成24年7月から平成25年3月末までの店舗の状況につきましては、東北地方に1店舗（山形県ードン・キホーテ山形嶋南店）、中部地方に5店舗（三重県-MEGA四日市店、静岡県一同 袋井店、岐阜県一同 岐阜瑞穂店、新潟県一同 上越インター店、富山県ードン・キホーテ高岡店）、近畿地方に3店舗（大阪府一同 守口大日店、兵庫県一同 神戸西店、和歌山県-MEGA紀の川店）、中国地方に2店舗（広島県ードン・キホーテ広島八丁堀店、山口県一同 下関長府店）、九州地方に2店舗（福岡県-MEGA飯塚店、沖縄県一同 宜野湾店）を開店し、その一方で、事業効率の見直しを進めたことから、3店舗（長崎屋室蘭中央店、ドイト大宮大和田店、エッセンス池袋東口店）を閉店しました。

この結果、平成25年3月末時点における当社グループの店舗数は、252店舗（平成24年6月末時点 242店舗）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,280億70百万円、営業利益261億38百万円、経常利益267億28百万円、四半期純利益163億33百万円となりました。

セグメントの業績については、①リテール事業における売上高は4,120億31百万円、営業利益は203億71百万円、②テナント賃貸事業における売上高は122億30百万円、営業利益は40億4百万円、③その他の事業における売上高は38億9百万円、営業利益は17億14百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円未満四捨五入)

| | 平成24年6月前期末 | 平成25年3月当四半期末 | 増減額 |
|-------|------------|--------------|--------|
| 資産合計 | 362,651 | 391,233 | 28,582 |
| 負債合計 | 216,916 | 228,526 | 11,610 |
| 純資産合計 | 145,735 | 162,707 | 16,972 |

1. 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末（平成25年3月31日）における財政状態において、総資産は前連結会計年度末（平成24年6月30日）と比較し、285億82百万円増加して、3,912億33百万円となりました。これは主として、現金及び預金が56億15百万円、有形固定資産が160億27百万円及び投資有価証券が28億16百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較し、116億10百万円増加して、2,285億26百万円となりました。これは主として、買掛金が26億50百万円及び借入金が108億88百万円増加した一方で、社債が15億19百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し、169億72百万円増加して、1,627億7百万円となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により得られた資金は、純利益の計上、減価償却費の計上及び仕入債務の増加等により、277億92百万円となりました。

投資活動に使用した資金は、定期預金の払戻しといった減少要因があった一方、有形固定資産の取得による支出といった増加要因により、201億27百万円となりました。

また、財務活動により得られた資金は、借入金増加といった増加要因があった一方、配当金の支払いといった減少要因により、67億22百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、446億85百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

輸出環境の改善や経済対策の効果などによって景気回復が期待される中、当社は、多様化・高度化する顧客ニーズに迅速に対応を行うなど、様々な施策を行った結果、堅実な販売動向で推移することができました。

このような状況をふまえ、平成25年2月5日付の「平成25年6月期 第2四半期決算短信」で公表しました平成25年6月期の通期の連結業績予想について下記のとおり修正します。

(平成25年6月期 通期)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 | |
|------------|---------|--------|--------|--------|----------------|----|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 | 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 562,000 | 31,000 | 31,000 | 20,100 | 260 | 33 |
| 今回修正予想 (B) | 563,000 | 31,300 | 31,800 | 20,200 | 260 | 98 |
| 増減額 (B-A) | 1,000 | 300 | 800 | 100 | — | |
| 増減率 (%) | 0.2 | 1.0 | 2.6 | 0.5 | — | |
| 前期実績 | 540,255 | 29,320 | 29,283 | 19,845 | 257 | 47 |

当社グループが事業を遂行している限り、様々なリスクや不確実性が伴います。そのため、実際の業績に影響を与える重要な要因として、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う損益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 34,237 | 39,852 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,889 | 5,840 |
| 買取債権 | 6,761 | 6,233 |
| 商品及び製品 | 83,641 | 84,697 |
| その他 | 9,302 | 12,287 |
| 貸倒引当金 | △14 | △19 |
| 流動資産合計 | 138,816 | 148,890 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 59,899 | 66,260 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 11,522 | 11,355 |
| 土地 | 97,317 | 106,813 |
| その他（純額） | 598 | 935 |
| 有形固定資産合計 | 169,336 | 185,363 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,779 | 6,595 |
| 敷金及び保証金 | 32,286 | 31,843 |
| その他 | 11,290 | 10,724 |
| 貸倒引当金 | △3,122 | △2,424 |
| 投資その他の資産合計 | 44,233 | 46,738 |
| 固定資産合計 | 223,835 | 242,343 |
| 資産合計 | 362,651 | 391,233 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 44,793 | 47,443 |
| 短期借入金 | 14,866 | 24,987 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,121 | 11,854 |
| 1年内償還予定の社債 | 23,059 | 20,130 |
| 1年内償還予定の転換社債 | — | 350 |
| 未払法人税等 | 5,783 | 4,547 |
| ポイント引当金 | 179 | 203 |
| 災害損失引当金 | 193 | 79 |
| その他 | 20,249 | 17,473 |
| 流動負債合計 | 120,243 | 127,066 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 47,470 | 48,880 |
| 転換社債 | 350 | — |
| 長期借入金 | 36,476 | 36,510 |
| デリバティブ債務 | 119 | 92 |
| 役員退職慰労引当金 | 387 | 403 |
| 資産除去債務 | 2,163 | 2,515 |
| 負ののれん | 1,592 | 1,092 |
| その他 | 8,116 | 11,968 |
| 固定負債合計 | 96,673 | 101,460 |
| 負債合計 | 216,916 | 228,526 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 19,664 | 19,967 |
| 資本剰余金 | 22,466 | 22,770 |
| 利益剰余金 | 104,463 | 118,399 |
| 自己株式 | △3 | △3 |
| 株主資本合計 | 146,590 | 161,133 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △391 | 1,368 |
| 為替換算調整勘定 | △3,004 | △2,491 |
| その他の包括利益累計額合計 | △3,395 | △1,123 |
| 少数株主持分 | 2,540 | 2,697 |
| 純資産合計 | 145,735 | 162,707 |
| 負債純資産合計 | 362,651 | 391,233 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 408,292 | 428,070 |
| 売上原価 | 302,998 | 314,996 |
| 売上総利益 | 105,294 | 113,074 |
| 販売費及び一般管理費 | 82,027 | 86,936 |
| 営業利益 | 23,267 | 26,138 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 432 | 423 |
| 負ののれん償却額 | 643 | 500 |
| その他 | 947 | 1,127 |
| 営業外収益合計 | 2,022 | 2,050 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,292 | 1,131 |
| デリバティブ評価損 | 287 | — |
| 貸倒引当金繰入額 | 564 | 29 |
| その他 | 319 | 300 |
| 営業外費用合計 | 2,462 | 1,460 |
| 経常利益 | 22,827 | 26,728 |
| 特別利益 | | |
| 更生債権弁済益 | 1,782 | — |
| 訴訟和解金 | — | 37 |
| その他 | 475 | 44 |
| 特別利益合計 | 2,257 | 81 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 4 | 125 |
| 固定資産除却損 | 106 | 102 |
| 店舗閉鎖損失 | 535 | 130 |
| 減損損失 | 130 | 24 |
| その他 | 229 | 146 |
| 特別損失合計 | 1,004 | 527 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 24,080 | 26,282 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,922 | 9,169 |
| 法人税等調整額 | △397 | 30 |
| 法人税等合計 | 7,525 | 9,199 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 16,555 | 17,083 |
| 少数株主利益 | 649 | 750 |
| 四半期純利益 | 15,906 | 16,333 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 16,555 | 17,083 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 137 | 1,768 |
| 為替換算調整勘定 | △297 | 512 |
| その他の包括利益合計 | △160 | 2,280 |
| 四半期包括利益 | 16,395 | 19,363 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 15,740 | 18,605 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 655 | 758 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 24,080 | 26,282 |
| 減価償却費 | 7,575 | 8,132 |
| 減損損失 | 130 | 24 |
| 負ののれん償却額 | △643 | △500 |
| 引当金の増減額 (△は減少) | 873 | △127 |
| 受取利息及び受取配当金 | △432 | △423 |
| 支払利息 | 1,292 | 1,131 |
| デリバティブ評価損益 (△は益) | 287 | △19 |
| 更生債権弁済益 | △1,782 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △764 | △284 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △4,524 | △1,003 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 621 | 2,618 |
| その他 | 3,748 | 3,356 |
| 小計 | 30,461 | 39,187 |
| 利息及び配当金の受取額 | 316 | 311 |
| 利息の支払額 | △1,371 | △1,289 |
| 災害損失の支払額 | △273 | △168 |
| 法人税等の支払額 | △7,896 | △10,249 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 21,237 | 27,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △24,363 | △7 |
| 定期預金の払戻による収入 | 18,663 | 6,167 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △12,142 | △25,409 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3 | 720 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,579 | △287 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △633 | △970 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 1,345 | 581 |
| 出店仮勘定の差入による支出 | △3,270 | △284 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 191 | 15 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △6,360 | — |
| デリバティブ決済による支出 | △3,272 | — |
| その他 | 9 | △653 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △31,408 | △20,127 |

(単位:百万円)

| | 前第3 四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日) | 当第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日) |
|-----------------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 19,506 | 10,121 |
| 長期借入れによる収入 | 14,500 | 11,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △11,268 | △10,733 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少) | 8,993 | △4 |
| 社債の発行による収入 | 12,855 | 21,590 |
| 社債の償還による支出 | △12,257 | △23,319 |
| 更生担保権の返済による支出 | △2,550 | — |
| 株式の発行による収入 | 134 | 607 |
| 配当金の支払額 | △2,157 | △2,392 |
| 少数株主への配当金の支払額 | — | △630 |
| その他 | △54 | △18 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 27,702 | 6,722 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △112 | 324 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 17,419 | 14,711 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 26,875 | 29,973 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 1 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | △0 | — |
| 連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 3,507 | — |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 47,801 | 44,685 |

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年7月1日至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------|---------|------------|---------|--------------|---------|--------------|--------------------------------|
| | リテール | テナント 賃貸 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 392,791 | 11,731 | 404,522 | 3,770 | 408,292 | — | 408,292 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6 | 2,566 | 2,572 | 1,601 | 4,173 | △4,173 | — |
| 計 | 392,797 | 14,297 | 407,094 | 5,371 | 412,465 | △4,173 | 408,292 |
| セグメント利益 | 17,257 | 4,802 | 22,059 | 1,371 | 23,430 | △163 | 23,267 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、マーケティング事業、携帯機器販売事業、金融サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△163百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「その他事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間において、(同)名古屋栄地所及び同社子会社1社の新規連結により、新たにのれんが1,870百万円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年7月1日至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------|---------|------------|---------|--------------|---------|--------------|--------------------------------|
| | リテール | テナント 賃貸 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 412,031 | 12,230 | 424,261 | 3,809 | 428,070 | — | 428,070 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2 | 2,024 | 2,026 | 2,776 | 4,802 | △4,802 | — |
| 計 | 412,033 | 14,254 | 426,287 | 6,585 | 432,872 | △4,802 | 428,070 |
| セグメント利益 | 20,371 | 4,004 | 24,375 | 1,714 | 26,089 | 49 | 26,138 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、マーケティング事業、携帯機器販売事業、金融サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額49百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

第三者割当増資引受による株式取得

平成25年3月1日開催の当社取締役会決議に基づき、株式会社ジアース、当社および当社連結子会社である株式会社エルエヌの間で、同社が実施する第三者割当増資の株式会社エルエヌによる引受けを含む資本業務提携契約を同日付で締結し、平成25年4月22日付で株式会社エルエヌにより第三者割当増資引受の払込を完了いたしました。その結果、株式会社ジアースは、支配力基準により同日付で当社の連結子会社となりました。

1. 第三者割当増資引受の目的

当社においては、今般の新規出店および地方展開による店舗の大型化に伴い、多くの不動産を所有するに至っており、当社およびその関係会社の所有する不動産の効率的な運用を図る必要が生じていると考えております。

このため、株式会社ジアースからの資本業務提携の申し入れを踏まえ、株式会社ジアースが有する不動産に関する知見およびノウハウの提供ならびにこれらに基づく助言を受けることを目的とする資本業務提携契約を締結し、当社連結子会社である株式会社エルエヌが株式会社ジアースの第三者割当増資により同社の新株式を引受けることと致しました。

2. 第三者割当増資引受の概要

- ①引受価格 1株につき 1,300円
- ②引受株式数 1,300,000株
- ③引受額の総額 1,690百万円
- ④払込期日 平成25年4月22日

3. 所有株式数および議決権の所有割合の状況

| | 所有株式数(株) | 議決権の所有割合(%) |
|---------|-----------|-------------|
| 引受前 | 60,000 | 4.10 |
| 引受による増減 | 1,300,000 | — |
| 引受後 | 1,360,000 | 49.20 |

4. 第三者割当増資を実施する会社の概要

- ① 商号 株式会社ジアース
- ② 主な事業内容 広告事業、ビジネスサービス事業および不動産オペレーション事業
- ③ 設立年月日 平成11年9月2日
- ④ 本店所在地 大阪府大阪市中央区平野町二丁目2番地12号
- ⑤ 代表者 池添吉則
- ⑥ 資本金 4,098百万円(平成25年4月22日現在)